



公益社団法人 北海道看護協会 釧路支部ニュース

きんれんか

Vol.59/2024.6

Contents

- P 2 ★北海道看護協会釧路支部 支部長挨拶 ★釧路支部イベント情報
P3~5 ★令和6年度 釧路支部役員・委員長紹介 ★各委員会紹介
P6 ★地域で活躍する医療従事スタッフ紹介コーナー「頑張るナース」
P7 ★北海道看護協会 釧路支部会員総数/入会ご案内

2024年6月発行 ■編集発行/公益社団法人 北海道看護協会 釧路支部

■編集責任者/鈴木 直美 ■編集担当 働き続けられる職場づくり推進委員会 ■
第59号

令和6年度 釧路支部の活動に向けて

北海道看護協会 釧路支部

支部長 鈴木 直美

風薫る季節となりました。釧路支部会員の皆様におかれましては、ますますご健勝にてご活躍のことと存じます。令和6年1月1日に発生しました能登半島地震で被災された方々には心よりお見舞い申し上げます。また、被災地で支援活動に尽力された看護職の皆様には敬意とともに感謝申し上げます。

さて、昨年度はコロナウイルスの5類移行にともない釧路支部では対面方式による研修を少しずつ増やしてまいりました。対面方式は情報交換における何気ない会話により、次へのステップにつながる重要な役割でもあります。対面方式の大切さを思い出し、会員同士の満足度を高めていくよい機会となりました。今年度も、より効果的に有意義に会員の皆様が研修参加できるように工夫していきたいと考えております。

ここ数年看護を取り巻く状況が大きく変化を続けています。先進医療への対応、在宅医療・ケアの推進、新興感染症等の発生及び自然災害の発生への備え等、看護ニーズの増大が見込まれます。今年度北海道看護協会は2040年を見据え看護職の役割発揮に対する社会からの期待に応えるため「医療」と「生活の質」の両方の視点を合わせ持つ看護職の育成及び確保推進等に関する重点事業を掲げています。

釧路支部では支部担当研修「摂食嚥下・口腔ケア」や支部企画研修「災害看護」「施設間交流研修」、働き続けられる職場づくりの推進では「ライフワークバランスに関する研修」などの企画を考えております。また、将来の看護職確保の推進「看護の日」の事業では、中学生を対象に保護者を含め、看護体験を通して看護の魅力を発信する普及啓発を強化していきたいと考えております。

今後も釧路支部は地域住民の健康維持・促進を図る活動、看護の質向上・ニーズに合わせた研修を企画し、役員・委員一同協力し合い事業を進めてまいります。引き続き会員の皆様のご協力・ご支援をどうぞよろしくお願い致します。



2024(令和6年)度 釧路支部役員・委員長紹介



支部長	：鈴木 直美	(市立釧路総合病院)
第1副支部長	：野田 志津代	(釧路孝仁会記念病院)
第2副支部長	：及川 恵子	(釧路市役所)
第1書記	：高橋 美樹	(釧路赤十字病院)
第2書記	：吉川 和嘉子	(市立釧路総合病院)
第1会計	：丸山 優子	(市立釧路総合病院)
第2会計	：宮下 明子	(釧路労災病院)
推薦委員長	：佐藤 秋江	(釧路三慈会病院)
教育委員長	：川端 玉姫	(釧路孝仁会記念病院)
保健師職能委員長	：中野 さやか	(鶴居村役場)
助産師職能委員長	：布目 真紀	(釧路赤十字病院)
看護師職能委員長	：飯島 志織	(釧路孝仁会記念病院)
働き続けられる職場づくり推進委員長	：加藤 真理	(釧路赤十字病院)

看護協会釧路支部 今年度のイベント予定



- 8月24日（土）支部企画研修「災害看護」
9月 中学生対象 ふれあい看護体験
- 9月27日（金）高校生対象一日看護体験
- 10月19日（土）釧路支部担当研修 「摂食・嚥下・口腔ケア」講習会
- 10月26日（土）働き続けられる職場づくり委員会企画
「ハラスメントのない職場にしよう」研修会
- 11月9日（土）助産師職能集会「もしものに備えるいつも」研修会
- 11月9日（土）看護師職能集会

2024年度 委員会紹介

推薦委員会

委員長：佐藤 秋江（釧路三慈会病院）

推薦委員会は釧路支部の要となる改選される支部役員・推薦委員を推薦するにあたり、その任務を担い得る適正な人を推薦する目的を持ち、会員の皆様から公平な視点で選出し支部長に報告する役割を担っています。

今年度は、令和7年度支部改選役員候補（支部長、第2副支部長、第2書記、第2会計、推薦委員（3名））及び令和7年度北海道看護協会代議員候補者、そして令和8年度日本看護協会代議員候補者の推薦を行う予定です。各候補者の推薦につきましては、できるだけ選出施設の偏りを避け、施設会員数や所在地を考慮しながら検討を進めてまいります。

会員の皆様には、看護協会活動への参加の機会として、快くお引き受け頂けるよう調整していきたいと思っておりますので、何卒ご協力をよろしくお願いいたします。



教育委員会

委員長：川端 玉姫（釧路孝仁会記念病院）

教育委員会の主な活動内容は研修会の企画と運営です。今年度は8月24日に支部企画研修「災害看護」、10月19日に支部担当研修「摂食・嚥下・口腔ケア」を予定しています。昨年度までは、支部研修はWeb研修でしたが、今年度は会場での会場研修としています。会員の皆様が興味・関心を持って参加したいと思えるような、また実践に役立つような研修の企画、運営を行っていききたいと思います。会場研修での良さを活かし、他施設職員との交流、活発な意見交換などを通して、実りのある研修にしていきたいと思っております。多くの研修参加をお待ちしております。



保健師職能委員会

委員長：中野 さやか（鶴居村役場）

看護協会釧路支部の保健師在籍数は約80名で、保健師職能委員会は委員長、書記2名、会計2名の合計5名で構成されています。今年度は、委員長、書記、会計が1名ずつ新しい委員になり、保健師職能集会（1回）、三職種合同集会（1回）、保健師職能だよりの発行（2回）を企画・運営します。今年度は感染症の規制や制限がない状態でスタートできる年になりましたが、地域や職域における公衆衛生看護や予防活動は、昨今の目まぐるしく変化する健康課題への対応に追われているのが現状です。職能団体の場において、保健師同士が互いに研鑽し、ネットワーク作りができる場となるよう、委員一同努力していきますので今後も皆様のご協力をお願いします。



助産師職能委員会

委員長：布目 真紀（釧路赤十字病院）

令和6年度助産師職能委員会は、委員長・書記・会計の3名で構成され2年任期で活動し今年度会計に新しい委員を迎えました。職能集会を通じ施設間交流及び情報共有を行い、新しい知識の取得・専門性の向上を図ること、地域に根付いた母子保健活動を行うための専門的知識を深めることができるという2つの目標を掲げ活動していきます。

具体的には年2回の助産師便りの発行を行い、各施設に情報を発信し、助産師職能集会では昨年好評だった「防災」を再度取り上げ、講師を招いて皆で知識の共有を行っていこうと考えております。

釧路の母子保健活動に貢献できるよう頑張っていきますのでどうぞよろしくお願いいたします。



看護師職能委員会

委員長：飯島 志織（釧路孝仁会記念病院）

看護師職能委員会は、1. 職能集会を開催し、会員間の交流と看護職としての知識の向上を図る。2. 施設間交流により課題を共有し、看護連携強化による看護の質向上を目指すという活動目標を掲げ活動を行っています。看護師職能集会や三職能合同集会を企画・運営し、様々な医療現場で働く看護職の情報交換、課題や学びの共有を図り、連携を強化していきたいと思ひます。また、新型コロナウイルスが5類に移行となり、人々の暮らしはもちろん医療現場においても落ち着きを取り戻してきました。今年度は、顔の見える関係性を再構築し、看護職の知識の向上と釧路地域の看護の連携強化につなげていきたいと思ひます。



働き続けられる職場づくり推進委員会

委員長：加藤 真理（釧路赤十字病院）

「働き続けられる職場づくり推進委員会」は、広報活動を行っており年2回広報誌「きんれんか」を発行しています。各委員会の取り組み内容や研修の報告、地域で働く看護職の頑張りなど会員や地域の皆様に発信していきたいと思ひます。昨年度、「高校生の一日看護師体験」を再開し、看護体験を通じ多くの学びや看護師を目指したいという声もたくさんいただきました。今年度も「高校生の一日看護師体験」を企画しており、体験を通じ看護職を目指す高校生が増えることを期待します。また、看護師が健康で働き続けられる仕組みとして、安全な職場を目指すことが重要課題となっています。ヘルシーワークプレイスに関する研修では「職場におけるパワーハラスメント（仮）」を題材に研修会も開催いたします。皆さんと意見交換しながら有意義な研修となるよう活動していますので、ご参加くださるようお待ちしております。



私は2021年12月に認知症看護認定看護師の資格を取得しました。釧路市の高齢化率は35.2%と全国平均(29.0%)を大きく上回っています。急速な高齢化の進展に伴い、認知症とともに生きる高齢者の人口は今後も増加するとされています。

認知症高齢者は入院といった環境の変化への適応が難しく、せん妄を発症したり入院を契機に認知機能の低下やBPSDの悪化を招くことがあります。認知症看護認定看護師としての私の役割は、認知症高齢者の尊厳を守り、その人らしく生活できるように支援することであると考えています。そのため、身体疾患の治療が円滑に受けられるように入院初期から生活背景を捉え、一人ひとりに合わせた環境調整やコミュニケーション方法の検討、身体拘束や向精神薬の使用を最小限にして、安全で安心できる療養生活を送れるように2021年8月、主治医及び病棟スタッフと協力しながら多職種でサポートする「認知症ケアチーム」を立ち上げ、週2回、院内での活動を開始しました。認知症看護に答えはなく、その人に合わせた方法を工夫しながら実践・評価し続けていくことは時間を要して、大変と感ずることも多いかと思えます。しかし、認知症の症状を悪化させるのも緩和させるのも私達のかかわり・看護の力で変わります。病棟看護師は重症患者と認知症高齢者を多く受け持つ中でBPSDやせん妄発症による対応の困難感も大きいと思いますが、楽しみや習慣、馴染みの物を取り入れた環境調整、転倒・転落予防対策、身体拘束最小化に向けた代替方法の検討など主体的に行ってくれています。これからも病棟看護師、認知症ケアチームとともに認知症看護を考え続けていきたいと思っています。

また、釧路管内では相次ぐ精神科医療機関の縮小や閉院が続いており、認知症診療にも影響が出ています。地域需要の高い認知症の早期発見と診断に繋がられること、精神科診療体制の縮小を看護の力で補うことはできないかと考え、2022年4月よりもの忘れ外来・認知症看護外来を開設いたしました。慣れ親しんだ場所でその人らしい生活ができるように認知症高齢者、ご家族、施設職員の相談の窓口として医療と介護、福祉の観点から支援しています。

4月より訪問看護ステーションに所属となり、入院時～退院後の自宅・施設での生活(退院後訪問)への支援も可能となりました。今後は、訪問看護を通し、認知症高齢者、ご家族、施設職員への在宅支援も充実できるよう取り組んでいきたいと思っています。



北海道看護協会 釧路支部会員数 (2024年4月末時点)

保健師:77名 助産師:41名 看護師:1580名 准看護師:41名

総数:1739名

★入会ご案内施設やご友人などで入会されていない方がおりましたら入会をお勧め願います。

<変更の手続きについて>

勤務先の変更や個人会員の方がお引越しをされた場合は変更手続きが必要です。退職された場合は変更手続きをすることで個人会員の登録となり、それまで職場に送られていた研修案内などをご自宅へお送りします。(変更手続きがない場合には郵便物をお届けできません。)

又、施設代表者が代わられた場合にも変更手続きが必要です。手続きには数週間かかりますので早めの連絡をお願いします。

<入会申し込み・変更手続きなどの問い合わせ先>

公益社団法人 北海道看護協会 総務部総務課

TEL:011-863-6731

編集後記

今年度の委員会紹介での写真掲載では、皆さんがマスクOFFとなっておりコロナ時期からの移り変わりを実感しつつ編集させていただきました。対面での研修会も徐々に増えてきており画面上での繋がりとの違いを実感される方も多いのではないのでしょうか。釧路地方も最近の夏は気温が高めでクーラーが恋しくなる日も増えてきました。暑さに慣れていない方も多いと思いますが体調崩さずお過ごしください。

きんれんか広報誌バックナンバーはホームページでもご覧いただけます。

「北海道看護協会釧路支部きんれんか」で検索お願い致します。

<編集担当：働き続けられる職場づくり推進委員会>

加藤 真理 (釧路赤十字病院)

甲斐 節子 (釧路労災病院)

飛嶋 知恵子 (市立釧路総合病院)

尾森 大樹 (釧路協立病院)

田端 多良子 (西池彰記念クリニック)